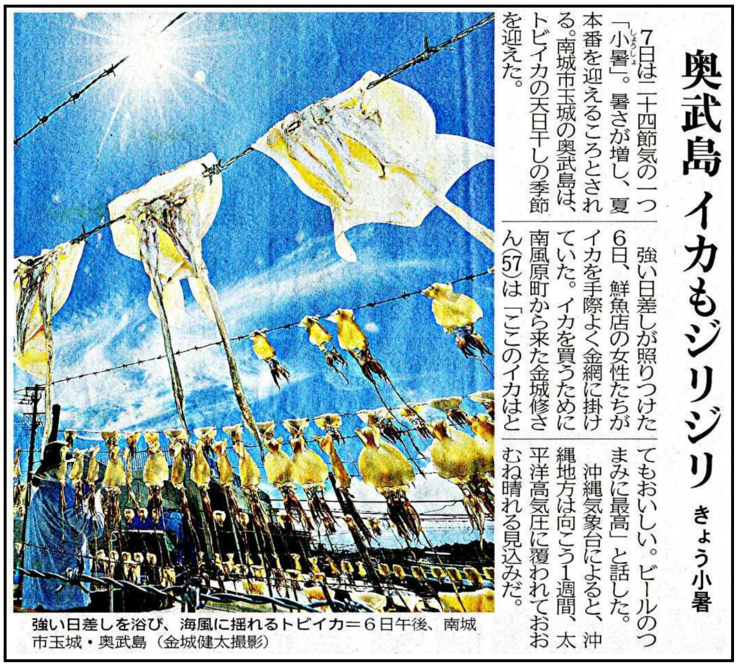
# 不退転

第 5 4 号
東江中学校
校長　神元 勉

## もっと、新聞を読もう

最近は、パソコンやスマートフォン、携帯電話等の通信端末の普及などにより、活字離れが進み、新聞の購読者が年々、減少しています。確かにネットでも情報を入手できますが、新聞を読むと、より多くの情報や知識を得ることができます。７月７日(金)発行の沖縄タイムスの記事を2点紹介します。



### 奥武島 イカもジリジリ

きょう小暑

7日は二十四節気の一つ「小暑」。暑さが増し、夏本番を迎えるころとされる。南城市玉城の奥武島は、トビイカの天日干しの季節を迎えた。

強い日差しが照りつけた6日、鮮魚店の女性たちがイカを手際よく金網に掛けていた。イカを買うために南風原町から来た金城修さん(57)は「ここのイカはとてもおいしい。ビールのつまみに最高」と話した。

沖縄気象台によると、沖縄地方は向こう1週間、太平洋高気圧に覆われておおむね晴れる見込みだ。

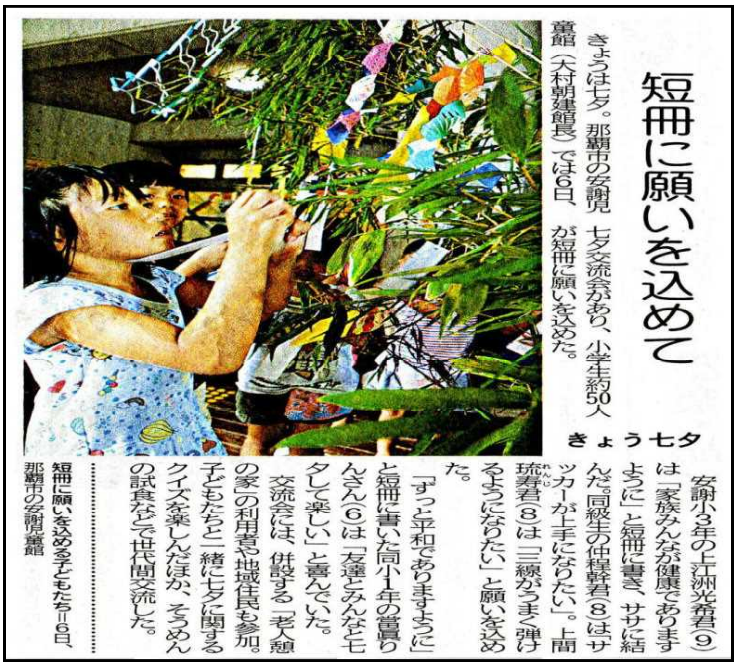
強い日差しを浴び、海風に揺れるトビイカ＝6日午後、南城市玉城・奥武島（金城健太撮影）

「シャンシャンシャン」とクマゼミが鳴き始め、いよいよ夏本番です。
しっかり、体調管理をお願いします。

### 小暑とは

二十四節気の一つ。陰暦7月の節。夏至ののち15日、すなわち7月7日ごろにあたる。この日から暑中に入り、盛夏期の暑さを迎える。例年では小暑より3～7日くらい遅れて梅雨(つゆ)が明けることが多い。いいかえると、小暑は梅雨末期の集中豪雨型の季節であることが多い。［根本順吉］

日本大百科全書(ニッポニカ)



### 短冊に願いを込めて

きょう七夕

きょうは七夕。那覇市の安謝児童館（大村朝建館長）では6日、七夕交流会があり、小学生約50人が短冊に願いを込めた。

安謝小3年の上江洲光希君(9)は「家族みんなが健康でありますように」と短冊に書き、ササに結んだ。同級生の仲程幹君(8)は「サッカーが上手になりたい」。上間琉寿君(8)は「三線がうまく弾けるようになりたい」と願いを込めた。

「ずっと平和でありますように」と短冊に書いた同小1年の當眞りんさん(6)は「友達とみんなと七夕して楽しい」と喜んでいた。

交流会には、併設する「老人憩の家」の利用者や地域住民も参加。子どもたちと一緒に七夕に関するクイズを楽しんだほか、そうめんの試食などで世代間交流した。

短冊に願いを込める子どもたち＝6日、那覇市の安謝児童館

## 実習生からの手紙④

拝啓

梅雨も明け、空の青さが夏らしく輝きを増してきました。東江中学校の皆様はどのようにお過ごしでしょうか。３年３組の皆も変わらず元気でしょうか。私は、大学に戻り、日々の生活を元気に過ごしております。

東江中学校での教育実習では、上間寿樹先生をはじめ、数多くの先生方にお世話になりました。ありがとうございました。今回の教育実習では、教師という仕事の厳しさ、それ以上に楽しさを感じることができました。先生方の熱い思いを聞き、東江中学校の先生方のような生徒との繋がり、そして、教師同士の繋がりを大切にする教師になりたいと思いました。この３週間の教育実習は、私にとって凄く濃いものであり、教師になりたいと強く再確認できるものでした。研究授業の前日にマックを食べながら話した、寿樹先生の教師物語は一生忘れないと思います。今後は、試験勉強に励み、絶対に教師になろうと思います。これからもご指導をよろしくお願い申し上げます。

暑くなりますこれからの季節ですが、先生方のご健康と東江中学校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

名桜大学　吉永　めるも